■伊藤耕世（北大OB）がフラッグフット五輪強化指定選手に

日本アメリカンフットボール協会が2日、2028年ロサンゼルス五輪に向けたフラッグフットボールの五輪強化指定選手を発表し、北海道大アメリカンフットボール部OBの伊藤耕世（30）＝京都ジュベナイルズ＝が選ばれました。

強化指定選手は男子、女子各24人。日本協会は昨年11月から今年3月にかけて選考会を重ねてきました。「フラッグフットボールJAPAN」と命名された強化指定選手たちは、8月の国際親善大会（米国ロサンゼルス）、秋の第2回アジア・オセアニア大陸選手権などに出場する。

伊藤は東京・戸山高出身で、北海道大ではRBとして活躍。2年生の2014年から3年連続で北海道学生選手権（秋季リーグ）のMVPに輝きました。フラッグフットボールでは2018、21、24年の世界選手権に日本代表として3大会連続で出場しています。

（広報委員 塚田博）